

- 管内 渡島管内
- 分類 生活安全 交通安全 災害安全
- 教育課程 教科（科） 道徳 総合的な学習の時間 特別活動 その他
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校

### ■取組のポイント

- 児童の心に響く外部講師の実体験に基づく講話
- 地域の活動と関連を図った児童会活動の取組
- 全校児童による街頭での体験的な啓発活動

### ■取組の実際

#### ねらい

- 交通安全集会と街頭での啓発活動を通して、児童の交通安全に対する意識を高め、自らの安全を守ろうとする意欲を高める。

#### 内容

### 1 交通安全集会の取組

本校は、約1,000名の児童が在籍する大規模校で、交通量の多い幹線沿いに立地していることから、交通安全指導を徹底している。その一環として、地域で行われる交通安全祈願祭に合わせ、毎年7月に、全校で交通安全集会を実施している。

#### ■講師の講話

集会では、交通事故で娘さんを亡くされた母親を講師として招き「命の大切さを訴える講話」を実施した。

#### ■交通安全宣言

児童が、住んでいる地域ごとにグループで標語を作成し、代表児童が集会で安全宣言として発表した。



【交通安全集会で安全宣言を行う児童の様子】

### 2 街頭での啓発活動「交通安全 千人の旗の波作戦」の取組

地域で開催している「交通安全祈願祭」に合わせて、学校前の幹線沿いで、全校児童による「千人の旗の波作戦」を実施し、通行する車や歩行者に交通安全を呼びかけている。

#### ■旗の作成

街頭で用いる旗を自分たちで作成した。旗の棒は、第6学年が第1学年分を、第5学年が第2学年分をつくった。第3、第4学年は自分でつくるようにした。

#### ■千人の旗の波作戦

全校児童が幹線沿いに、一列または二列で並び、通行する自動車や歩行者に、自作の旗を振りながら交通安全を呼びかけた。全長約400m、1,000名近い児童が旗を振る様子がドライバーへの強いメッセージとなり、安全運転を心がける様子が見られた。



【全校生徒による「千人の旗の波作戦」の様子】

#### 成果と課題

- 外部講師の活用、地域の活動と関連させた児童会の取組、全校集会や体験的な活動を取り入れたことにより、児童の交通安全に対する意識や自らの安全を守ろうとする意欲を高めることができた。
- 通行する自動車から児童が見えにくい夕刻や雨天時の児童の安全を確保するため、荒天時や積雪時において、保護者や地域、関係機関と連携した啓発活動等を工夫する必要がある。